

Q.脳神経外科でMRIを撮りますが、脳の何を見るために行っているのか、目的を分かりやすく教えてください。

A.気づかない間に起こっている脳梗塞や脳出血、脳血管の変化(狭窄や動脈瘤など)を見て、今後症状がある疾患(脳梗塞、脳出血など)を発症するリスクを評価します。

Q.一次性と二次性の頭の痛みの違いについて教えてください。

A.二次性は脳出血や脳梗塞など疾患が原因で発症する頭痛であり、一次性は頭痛自体が病名になります。(例:脳腫瘍による頭痛は病名「脳腫瘍」で二次性頭痛、片頭痛による頭痛は病名「片頭痛」で一次性頭痛)

Q.東和会のような大きな病院にかかるには、紹介状が必要になると思いますが、クリニックで脳神経外科はあまりないように思います。何科を受診すれば紹介してもらえるのですか？

A.どの診療科からも紹介は可能ですが、一般的には内科からの紹介が多いです。脳神経外科紹介の症状として頭痛や麻痺、しびれが多く、それを理由に紹介してもらえれば脳神経外科に紹介になると思います。

Q.事故が起きた時などに、失神状態になるのは、脳障害との関係なのか、心臓との関係なのか知りたいです。治療はどのようなことをしますか？

A.事故で気を失う際は頭部外傷があるかで変わります。頭部を受傷した場合は脳しんとう等も考えられますが、明らかに受傷していない場合は脳への血流不足の原因になる心疾患や心的ストレスなどが考えられます。

Q.脳出血で治療する場合、リハビリが主な治療になると思うが、どのくらいの期間リハビリを行ったら(どのくらいの症状で落ち着いたら)、症状が固定したと判断されるのですか？

A.一般的に後遺障害がある場合、症状固定は発症後6ヶ月と言われ、診断書などはその時期に作成します。極稀に6ヶ月以降でも改善することはありますが、若年の方がほとんどです。後遺障害の程度が重度であれば改善が難しく、時期が早まることもあります。

Q.後頭部(右)の一カ所に痛いところがあります。クリニック3カ所に行き、どこでも異常は無いといわれます。異常がなくても痛いのです。大丈夫でしょうか？ 毎日、ロキソニンを飲んでいきます。

A.MRIなどの検査で異常がなければ基本的に怖い疾患はないため、その心配はないという意味で「大丈夫」です。痛みの原因については診察できていませんので断定はできませんが、鎮痛薬での対応が望ましいと考えます

Q.夜中、カラダがけいれん（ピクピク）します。収まるまでまっています。クリニックではプレガバリンを処方してもらっていますが、効果はありません。

A.もう少し症状をお聞きしたいので、ご希望ありましたら、一度受診してください

Q.片頭痛は脳卒中の発症リスクがありますか？

A.最新の脳卒中ガイドラインにも記載されていますが、関連があり、発症リスクが高くなります。一度脳神経外科を受診することをお勧めします。

Q.片頭痛の原因はあるのですか？ 放っておいても大丈夫ですか？

A.片頭痛のメカニズムは少しずつ解明されていますが、直接的な原因は不明です。喫煙や飲酒、遺伝的な背景（両親のどちらかが片頭痛あり）、肥満、睡眠障害など様々なものが危険因子に挙げられます。多くは高齢になるにつれて軽減していくと言われます。発症した場合は上記の危険因子を少しでも取り除く必要があります。

Q.水頭症により、V-P シャントをしていただきましたが、身体がシリコンチューブを受け付けず、7回緊急手術を受け、最終的にすべて取り外しました。

あとは腰へのバイパスと心臓へのバイパスの方法がありますが、どちらも身体が受け付けない可能性が高く、方法がありません。何か良い治療法はありますか？

A.詳細が不明ですが、水頭症治療はシャント手術以外の方法はほとんどありません。チューブの素材に対してアレルギーなどがある場合、私の知る限りでは治療方法はないと思います。

Q.脳卒中の予防法や、普段の生活で気をつけることはありますか？

A.一般的に食生活見直しや運動習慣、禁煙、禁酒などが上げられます。また危険因子である高血圧、脂質異常症、糖尿病などが発症していないか、ある場合はしっかりコントロールできているかが重要です。

Q.原因不明のくも膜下出血で去年2月に倒れました。以前飲んでいたバイアスピリンをまた飲んでもいいですか？

A.動脈瘤などの危険な疾患がなかった場合は内服可能です。疾患の予防として必要であれば内服してください。

Q.脳ドックの定期的な受診を推奨されますか？

(1年に1回、5年に1回、10年に1回など)

A.年齢を重ねると動脈硬化は進むため、以前問題なくても異常が生じること可能性は十分

あります。5年経過して脳動脈瘤が見つかった方などはいらっしゃるため、定期的な検査は推奨いたします。期間については医師に相談の上、決めていただければと思います。

Q.首の後ろの血管が乖離した場合、首をもみほぐす行為は危険ですか？

A.万が一解離していた場合は非常に危険です。くも膜下出血や脳梗塞などを誘発するためやめてください。

Q.食物の種類によって例えば脂身の多いものを多量に採ると脳卒中になる可能性は高まりますか？

A.脂質が多いものを多量に取る習慣がある場合、脂質異常症（コレステロールが高いなど）に罹患し、それが脳卒中の危険因子にあたるため、脳卒中発症リスクは高まります。一度のご飯でリスクが上がることはないと考えます。

Q.便秘が続くと頭痛がします。これは普通の症状でしょうか？

A.申し訳ありませんが、便秘については専門外のため、お答えしにくいです。ただし脳卒中の症状として便秘はございません。

Q.ほかの病院に脳梗塞で通っています。一応、薬で対応してもらっています。1年半程前に脊柱管狭窄症の手術を受けました。何年も前からですが、しびれがとれません。これは脳と関係がありますか？ 「整形の先生は腰は治ってもしびれはとれません」と言っておられます。

A.しびれの原因がどの疾患かは不明ですが、脊柱管狭窄症の手術を行ってもしびれが残存する場合があります。発症期間など様々な要因があります。

Q.片頭痛や緊張型頭痛があり、脳卒中との見分けが難しいです。見分け方は？

A. 普段と違う頭痛や頭痛以外に神経症状（麻痺やしびれ、話せない）などの症状を伴う場合は脳卒中などの頭の疾患を疑います。